

## ペイント入門「自分でできると、もっと楽しい」住まいのペイント

あなたの住まいの空間には、家の外回り、ベランダ、室内などペイントされている箇所はたくさんあります。ペイントの基本をマスターしておけば、門扉やベランダのフェンス、ガーデニングの木柵なども思いのままに…。冬の日だまり、初めてのペイントにトライしてみませんか。



ペイント(塗料)の種類を知っておきましょう

### ・水性塗料

水でのばして使う塗料で、入門者にはいちばんおすすめ。内装用として使うものが多く、ローラーブラシで塗ることができるのでハケで塗るより扱いが簡単です。

### ・油性塗料

うすめ液を使ってのぼす塗料で、ハケで塗ります。ハケの扱いは慣れないとうまく塗れないので、回数を重ね経験を積んでいきましょう。

### ・ラッカー系塗料

主にスプレー式塗料として使われているもの。ラッカーうすめ液でのばします。家具や工作物によく使われます。

### ・エナメル塗料

門扉やシャッター、家具や木工品の木部塗装に使われ、つや、仕上りの美しさが特徴です。油性、水性、スプレー式があります。

最初に、これだけは用意しましょう。

#### 基本用具

バケツ(水でのばした塗料を入れる)  
ローラーとローラー皿  
サンドペーパー(塗装面をなめらかにする)  
マスキングテープ(塗料がかからないよう不要な所をふさぐ)  
多用途ハケ(塗装面の広さによって30mm巾や50mm巾などの種類がある)

## ペイント入門5つのポイント

### ペイントする日と場所

天気の良い日にすると、乾燥時間が早い。また、ペイントする場所は風通しをよくする。室内では換気に十分気をつけて。

### 下地の準備が仕上りを決める

塗装面をサンドペーパーでよくならしておくと、仕上がりが美しくなります。また、重ね塗りする場合は、前の塗料が十分に乾いてからにしましょう。

### うすめ液に注意!

うすめ液は、水性、油性など塗料の種類により異なります。表示をよく見て確認してから使いましょう。ペイント時だけでなく、ハケ洗いや衣服に付いたときにも使えます。

### 用途に合わせて選ぶ

塗料は、塗る素材や場所別に種類が分かれているものが多いので、必ず用途に合わせたものを選びましょう。最近では、多用途・1回塗り塗料もあり、入門者にはおすすめです。

### 重ね塗りは、「うすく、うすく」がポイント

ペイントは、うすく2~3回重ね塗りをすると美しい色やつやを出します。厚く塗ってしまうと、乾きが悪かったり、ひび割れや縮みの原因となりますので、気をつけましょう。



MEMO

富士火災海上保険株式会社

担当